

# 令和7年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立藤戸台小学校

作成日

令和8年3月16日

## 1 教育目標

自分の成長を感じる子供の育成

## 2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学調、県学習到達度調査で正答率が全国や県平均を上回る</li> <li>・基礎学力の定着に係る評価(90%)</li> <li>・わかりやすい授業、子供主体の授業の実践(児童・保護者90%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校が楽しいと感じる(95%)</li> <li>・情報モラルに関する研修が実施できたか</li> <li>・いじめをなくす学校・学級づくりに係る取組(90%)</li> <li>・いじめの解消率(100%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早寝・早起き・朝ごはんの実行(児童質問調査90%)</li> <li>・挨拶ができる(児童80%)</li> <li>・安全確保・健康管理(保護者90%)</li> <li>・キッズ・サポートの実施</li> <li>・栄養教諭による食に関する指導訪問の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育活動の伝達(保護者85%)</li> <li>・家庭・地域との連携・協力(保護者85%)</li> <li>・ホームページの更新を年間35回以上行う</li> <li>・和歌山大学の見学や教育ボランティア・教育実習の受け入れができたか</li> </ul>
重点目標に対する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の工夫や授業形態の工夫など、重点目標に向けて教員が授業改善に取り組む様子が感じられる。</li> <li>・教室の掲示を工夫するなど、学習環境を考えていることも基礎学力の定着につながると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校が楽しいと感じる児童の割合が高く、すばらしい。</li> <li>・道徳科の授業を中心に自分も人も大切にすることを育む取組を続けてほしい。</li> <li>・信頼し合える学級づくりが意識できている。</li> <li>・一人ひとりを大切にする学級づくり、仲間づくりを小学校で築いていく事で、中・高生になった時の心の成長に繋がっていくと思うので、引き続きお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な避難訓練やその時に合わせた防災・減災の知識は大切なので続けてほしい。</li> <li>・体力の向上については、日頃からの声掛けや体育の時間の充実をお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者や地域との連携は、年々充実してきているように思う。</li> <li>・地域教材・地域の人材も大規模校であるのでこれからも見つけて児童の学習に活用してほしい。</li> </ul>
取組状況に対する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎学力の定着、については、引き続き支援の必要な子への対応をお願いしたい。</li> <li>・探究の授業の充実も今後ますます大切になってくる。生活科や総合的な学習の時間の充実を中心に各教科へも広げてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報モラルについて児童と保護者が一緒に学ぶ機会があるのは良いので続けてほしい。</li> <li>・人数が多いが、児童玄関や廊下の掲示板など、きれいに整頓・掲示されている。</li> <li>・いじめのアンケートは、実際にアンケートに答えている子供の姿(様子)を見ることが出来るので、早期発見に繋がるように思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつは、人と人をつなぐ魔法の言葉と繰り返し伝えてほしい。</li> <li>・これからも避難回避能力育成に対する取組を外部機関とも連携しながらしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方と連携して取り組むことで、地域の一員としての意識が芽生えるので充実させてほしい。</li> <li>・近隣の小学校・中学校とも連携の機会があればいいと思う。</li> <li>・HPの更新が増え、学校での様子や取り組みがよく見えるようになり、良かった。</li> </ul>
対する適切な見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科など教科専門の先生が専門性を生かした授業を行い、子どもたちも興味を持って学習力をつけていると思う。</li> <li>・大型モニターや一人一台端末の使い方も工夫がみられた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩時間になると元気に運動場などに遊びに行く様子や6年生のピクトブからも、学校の活気が感じられました。</li> <li>・授業中も、落ち着いて学習しており、学ぶ雰囲気がある。</li> <li>・学校が楽しいと感じる目標数値が達成できていることはすばらしい。児童自らが生き生きとして学校生活している様子が伺える。</li> <li>・いじめを無くす取り組みの評価をもう少し上げられると良いと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校区の坂道を元気に登下校している児童をよく見かける。地域に合った交通安全の指導などもお願いしたい。</li> <li>・高学年の栄養の偏り(ダイエットなど思春期による心と体のバランス)も出てくる時期でもあるので、栄養教諭との食育指導を2年生だけでなく、他学年でも実施できれば良いと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校のホームページで、学年の取組や行事を知ることができ、それが親子の会話にもつながるので良いと思う。</li> <li>・学校よりも、読みやすく内容の工夫されている。</li> <li>・高学年になるにつれ、児童は家の人と話をするのが少なくなると考えられる。学校がしっかりと家庭に情報を発信することで、保護者は子どもに話を持ちかけられるのでいいことだと思う。</li> </ul>
改善年度に向けた意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模校の利点を生かし、各学年で連携した取組をして成果につなげてほしい。</li> <li>・自己調整力をつけることが、家庭学習への意欲にもつながるのではないかと。</li> <li>・子供達の自己評価や相互評価について学年で取り組んでみると分かりやすい授業につながるのではないかと。</li> <li>・掲示物の活用にはらつきがあった。先生の手間は増えるかもしれないが、授業内容の大切なポイントなど普段から見られる状況があれば、学力向上に繋がると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校はいじめについて取り組んでいると思うので、保護者にも知らせる機会を増やすといいと思う。</li> <li>・道徳科や人権教育で学んだことを家庭でも話せる機会を作るといいと思う。</li> <li>・いじめ対策の周知、具体例、取り組みの状況や説明があると保護者もより安心すると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危機管理マニュアルの見直しや共通理解をよろしく願います。</li> <li>・基本的な生活習慣の確率は、学校と家庭の連携がとても大切だと思うので学級便りや懇談会でも取り上げていくといいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝の登校指導をしてくださっている保護者の方、見守りの方など地域で子供を大切にしている姿が伺える。</li> <li>・ホームページや学校だよりは、地域とともにある学校につながるの今後ともよろしく願います。</li> </ul>

## 3 その他のご意見

・各教室、トイレなどの清掃の面が気になった。保護者を巻き込んだ行事を組み入れるなど、児童、保護者と一緒に活動する機会を作ることで、安心・安全な学校づくりもでき、先生の負担も減らせ、より良い学校にしていけるのではないかとと思う。